

シルバーだより

# いきがい

発行

(社)佐用町シルバー人材センター  
広報編集委員会

〒979-5301

兵庫県佐用郡佐用町佐用 1035-14

佐用町生きがいつくりセンター内

TEL (0790) 82-3630 FAX (0790) 82-3034



全員での草刈作業

## 主な内容

### ■ 会員表彰

- ・ 新年度役員、地区世話人、安全推進委員紹介
- ・ 平成23年度総会、公益法人への組織変更
- ・ アンケート調査結果
- ・ 事務局より・会員募集、原稿募集、配分金おしはらいのお知らせ
- ・ 編集後記

## 平成二十三年通常総会開催

会員一丸となって

仕事の開拓、安全就業

会員の増強、三つの目標に取り組み

当センターの平成二十三年通常総会が、五月三十一日（火）に高見副町長、町議会から新田副議長を来賓にお迎えし佐用町いきがいくりセンターに於いて盛大に開催されました。

保田理事長より公益法人への移行、仕事の開拓、会員の増強に力を入れていきたい。また、安全に就業するために（ヘルメット等）の着用について挨拶されました。

その後当センターの発展に貢献された会員十名が表彰され、副町長、町議会副議長より祝辞を受けました。

次いで議事進行議長に西崎光男氏を選出し、議長の進行により、次の提出議案の審議が行われ原案通り承認されました。

（承認された議案）

第一号議案 平成二十二年事業報告

第二号議案 平成二十二年収支決算

報告

第三号議案 理事、監事の選任

第四号議案 公益法人への移行決議  
第五号議案 定款変更  
第六号議案 役員報酬及び費用弁償に関する規則

第七号議案 会員規則

第八号議案 理事長に対する権限委任

### 公益法人制度改革について

シルバー人材センター等の法人は民法三十四条に基づき設立された団体は平成二十五年十一月三十日までに新制度による法人に移行しなければなりません

#### 一、公益法人への変更理由

「民法による公益の増進」を目指す。営利法人と類似の法人や共益的な法人が主務大臣の許可によって多数設立され、公益性の判断基準が不明確になってきている。

二、新公益法人制度移行の選択肢の概要  
公益法人（社団法人）

新制度の施行日（平成二十年十二月一日）  
特例法人

（特例として定款、指導、法律、税制は其のまま従前の通り。

公益認定を受ける → 公益社団法人

● メリット・税制面の優遇（法人税  
寄付税制）及び「公益」名称の社会的信用

● デメリット・認定に即った運営事務処理

認定を受けない（受けられない）↓  
解散

■ 平成二十五年十一月三十日の移行期間終了までに移行申請を行わなかった場合には解散となります。佐用町シルバー人材センターは公益社団法人への移行を目指し移行申請に向けての準備中です。



永年会員表彰者

正会員の永年表彰に関する基準に基き、十年以上の永きにわたってセンターの発展に寄与された次の十名の方が表彰されました。

- 井上恭一 (佐用地区)
- 永本大作 (佐用地区)
- 垣谷 馨 (上月地区)
- 竹井史生 (上月地区)
- 福岡英樹 (上月地区)
- 福田 進 (上月地区)
- 山本徹郎 (南光地区)
- 船引 濃 (三日月地区)
- 嶋村義正 (三日月地区)



平成二十三年度新役員

この度、任期満了により役員交代が有りました。今年度より次の方々为新役員として就任されました。

- 理事長 保田彰則 (三日月地区)
- 副理事長 春名 剣 (南光地区)
- 常務理事 岡本一良 (事務局長)
- 理事 高見俊男 (副町長)
- 理事 植田昭一 (佐用地区)
- 理事 尾崎保夫 (佐用地区)
- 理事 寺本義弘 (上月地区)
- 理事 坂口和雄 (上月地区)
- 理事 紙上敏明 (南光地区)
- 理事 小原春雄 (三日月地区)
- 監事 橋本忠夫 (佐用地区)
- 監事 三宅賢三 (上月地区)
- 副理事長 野村恵康
- 理事 高見静雄
- 理事 横山 繁
- 理事 保木貞美
- 理事 坂口 榮
- 監事 寺本義弘

退任

地区世話役紹介

平成二十三年度地区世話役を次の方々にお願いたしました。



佐用地区  
尾崎保夫氏  
☎ 84・0755



上月地区  
寺本義弘氏  
☎ 86・0781



南光地区  
紙上敏明氏  
☎ 78・1512



三日月地区  
小原春雄氏  
☎ 79・2363

世話役さんより一言

世話役を受け責任を感じます。発注者に満足して頂ける仕事の提供を行い次回を依頼されるセンターに又会員の増強仕事の開拓にも力を注ぎたいと思っております。御協力お願い致します。

安全推進委員紹介

今年度より二年間シルバー会員の就業等安全管理について見守る安全委員の皆さんを紹介いたします。

- 委員長 小原一志 (佐用地区)
- 副委員長 寺本義弘 (世話人代表)
- 委員 大西喜久一 (上月地区)
- 委員 谷邑寛律 (南光地区)
- 委員 秋武毅 (三日月地区)



就業アンケート調査結果

発注者から高い評価を受け喜ばれるためにアンケート調査を実施しました。

結果は次のとおりです。(回答五十二件)

- 一、シルバー人材センターの仕事について
  - 知っていた・・・四十八人
  - 知らなかった・・・一人
  - 知人、チラシで知った・・・三人
- 二、仕事の仕上がりについて
  - 良い・・・三十八人
  - 悪い・・・一人
  - 普通・・・十三人
- 三、請求額について
  - 高い・・・三人
  - 安い・・・八人
  - 普通・・・十三人
  - 無回答・・・二十八人
- 四、仕事に対する会員の態度について
  - 良い・・・四十人
  - 悪い・・・〇人
  - 普通・・・九人
  - 無回答・・・三人
- 五、次回の利用について
  - する・・・五十人
  - しない・・・〇人
  - 分からない・・・二人



会員親睦旅行についてのアンケート結果、観光と観劇の両方で検討中です。時期が決定次第お知らせします。今のところ秋になる予定です。

会員の募集をしています

会員の皆様のお友達やご近所、お知り合いの方に、シルバー人材センターへの入会をお勧め願います。

★入会資格は

- 佐用町に居住している方
- 六十歳以上の方
- 健康で働く意欲のある方

会員の原稿募集



シルバー人材センターでは年に二回の予定でシルバーだより「いきがい」を発行します。次のような内容の原稿をお寄せください。

- ① 会員として働く喜び、生きがい等の自己体験等
  - ② 随筆、短歌、俳句等
  - ③ 趣味の写真等
- ☆原稿用紙400字詰一〜二枚程度  
 ☆原稿締切日 平成二十三年十月末  
 ☆シルバー人材センター事務局まで  
 お寄せ下さい。

これからの配分金支払日

七月分	八月十五日(月)
八月分	九月十五日(木)
九月分	十月十四日(金)
十月分	十一月十五日(火)
十一月分	十二月十五日(木)

編集後記

本年度は、当シルバー人材センターにとって大きな改革の年であります。五月の総会の内容として、お知らせしていますことを踏まえ、更に安全に留意しつつ、新役員の皆さんのもとに本会の発展に、全員一致団結して努力する必要があると考えます。「いきがい」では、今後ともいろいろな情報を提供していきますが、会員各位からの本紙に対する感想・ご意見など投稿を心よりお待ちしております。



広報委員

- 西崎 光男
- 舟引 良基
- 井上 薫
- 祐保 俊彦